



2022 年 10 月 28 日

青森県立八戸高等学校における金融教育の実施について ～マネックス証券株式会社と連携し開催～

青い森信用金庫は、八戸市北インター工業団地にコンタクトセンターを擁するマネックス証券株式会社（本社：東京都港区赤坂）と連携し、青森県立八戸高等学校において、10月25日（火）、1年生240名を対象に家庭科基礎の授業の一環として金融教育を実施致しました。

金融教育が高等学校での授業に組み込まれるようになったことを背景として、青い森信用金庫ではマネックス証券株式会社とともに、金融機関としての専門的な目線に基づくカリキュラムを同校と検討し、融資分野は青い森信用金庫、投資分野はマネックス証券株式会社がそれぞれ担当し実施致しました。

○金融教育実施の背景

2022年4月1日より「成人年齢」が20歳から18歳に引き下げとなり、それに伴い、18歳から親権者の同意なしに自分名義のクレジットカードやローンの契約が可能となりました。

また、商品の購入やローンなどの契約に関して、親権者が後から契約を白紙に戻せる「未成年者取消権」については、18歳以上はその対象外となり、金融取引などにおいて親などによる指導の目が届きにくくなる可能性が指摘されています。

その結果、多額のカード利用や不当にリスクの高い投資に手を出してしまうなど、様々な金融トラブルの懸念が指摘されています。また、ライフプランにおいて車や住宅など高額な商品が必要となるケースにおいて、それに向けた貯蓄や、不足分の調達方法など、正しい知識が必要となります。

このような背景から、2005年から金融教育の内容が各教科の学習指導要領に盛り込まれるようになり、そして2022年4月からは、高校家庭科において金融教育が導入されました。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

青い森信用金庫地域支援室 0178-38-8863
(受付時間 平日 9:00 ~ 17:00)